

# 戦略計画委員会

〈2023-2024年度事業計画〉

委員長 矢納 利夫

ロータリーの戦略計画は、クラブの活性化及び強化の指針であり、強いクラブ作りに不可欠である西脇ロータリークラブの繁栄・発展に向けた長期戦略計画を立案・制定する。2023-2024年地区ビジョン及び戦略計画を明記する。

## 2680地区ビジョン

私たちはロータリーの「中核的価値観」・「奉仕の実践」を尊重し、自らの人間力を高めるとともに活気あふれ魅力あるクラブの実現を目指し、地域社会や世界に持続可能な良い変化を生むために行動します。

## 2680地区戦略計画（2023-2026年）

1. より大きなインパクトをもたらす
  - ・ロータリー財団補助金を活用し、地域社会や世界で良い変化を生み出すインパクトある奉仕プロジェクトを実践する。
  - ・ロータリーのブランドと公共イメージの向上に努める。
2. 参加者の基盤を広げる
  - ・クラブの会員組織強化に努め、仲間を増やす。
  - ・多様な人々の参加を促し、D E I（多様性・公平さ・インクルージョン）を実現する。
  - ・青少年の活動を支援し、若いリーダーの育成に努める。
3. 参加者の積極的なかわりを促す
  - ・全クラブが将来のビジョンや戦略計画を策定する。
  - ・My ROTARY の登録を推進し、積極的に活用する。
  - ・地区やクラブが実施する行事やセミナーに積極的に参加し、感動的な体験を積み重ね、ロータリーの理解深める。
4. 適応力を高める
  - ・オンライン技術の能力を高め、社会の変化に迅速に適応する。
  - ・ハラスメントのない環境作りに努める。

## 数値目標

会員増強	各クラブ純増毎年1名以上
My ROTARY 登録率	75%以上
ロータリー財団年次基金	毎年1名あたり 160ドル
ロータリー財団恒久基金	ベネファクターまたは遺贈友の会会員 毎年10名増
ポリオプラス基金	毎年1名あたり 40ドル
米山記念奨学金	毎年1名あたり 17,000円

## 【西脇ロータリークラブ戦略計画】

数値目標としては、地区戦略計画に準拠し、65周年に向けて、より参加し易い、楽しいクラブ運営を目指す。

### 《本年度 会長テーマ 「職業人としてプライドを持とう」》

西脇ロータリークラブ会員それぞれがロータリアンとして、自身の職業にプライドを持ち、常に利己・利他ともに大切にす。ロータリアンの本質である職業奉仕の考え方を実践する事こそ自身のプライドにつながる事であり、当委員会は会員に対してIT・オンラインの技術を取り入れるなど各委員会活動を深く理解できるよう務め、会員は互いに親睦・交流を深め、協力し合い、会員増強に努め、奉仕の実践を推進し、地区研修に参加、青少年インターアクトとの交流、ロータリー財団・米山記念奨学金を充実する。

戦略計画の立案・見直しは、R I・地区ガバナーの方針等を考慮し、会長経験者により制定され、運用は該当年度の会長・幹事・理事会が担当する。